

桃陽病院に関する一部報道について

桃陽病院について、一部メディアにおいて「廃止の方向性となった」等と報じられています。

本市が「京都市桃陽病院の今後の在り方に関する検討会」に、桃陽病院の今後の在り方の議論・検討をお願いしていることは事実ですが、これを受けて、桃陽病院の診療が直ちに中断されるようなことはありません。

また、「京都市桃陽病院の今後の在り方に関する検討会」では、桃陽病院の今後の在り方だけでなく、桃陽病院が果たしてきた機能や役割の継承、拡充についても議論がなされています。

本市では、「京都市桃陽病院の今後の在り方に関する検討会」の議論等を踏まえ、引き続き、病弱のお子さん、発達に不安を抱えるお子さんをはじめ、全てのお子さんのための施策の維持、拡充に努めてまいりますので、ご理解を賜りますよう、お願いいたします。

令和8年8月19日

京都市子ども若者はぐくみ局